令和4年度 計画変更　　［第1回］
令和5年度 計画変更　　［第2回］
令和6年度 計画変更　　［第3回］
令和7年度 計画変更　　［第4回］
令和7年度 計画変更　　［第5回］

（令和３年度　着工）

道営水利施設等保全高度化事業
畑地帯総合整備事業（畑地帯総合整備中山間地域型）

変　更　計　画　概　要　書

まっかり
真　狩　地　区
（区画整理）

北海道 後志総合振興局

道第７号様式 NO.1 道営水利施設等保全高度化事業 畑地帯総合整備事業（畑地帯総合整備中山間地域型）変更計画概要書

Ⅰ 変更を必要とする内容及び理由

事業種	変更内容 地域	主要工事	事業費	変更の理由
区画整理	○	○	○	・受益農家の投資計画の見直しに伴う整備の取りやめによる事業量の減 ・更なる農作業の効率化を図るため、ほ場形状の直線化や平坦化を行うことによる事業費の増

1 地 域

事業種＼地目	現計画 田	畑	山林	原野	計	変更計画 田	畑	山林	原野	計	変更の有無
区画整理		226.4	8.9	1.6	236.9		175.4	6.6	1.5	183.5	有
合計		226.4	8.9	1.6	236.9		175.4	6.6	1.5	183.5	

2 主要工事計画

(1) 農業用用排水施設（農業用用排水路を除く）

事業種	名称＼区分 項目	現計画 排水量 (m3/s)	貯水量 (千m3)	取水量 (m3/s)	受益面積 (ha)	変更計画 排水量 (m3/s)	貯水量 (千m3)	取水量 (m3/s)	受益面積 (ha)	変更の有無

(2) 農業用用水路

事業種	名称＼区分 項目	現計画 延長（m）	受益面積 (ha)	変更計画 延長（m）	受益面積 (ha)	変更の有無

(3) 農業用排水路

事業種	名称＼区分 項目	現計画 延長（m）	受益面積 (ha)	変更計画 延長（m）	受益面積 (ha)	変更の有無

(4) 農業用道路

事業種	路線名＼区分	現計画 延長（m）	構造	変更計画 延長（m）	構造	変更の有無

(5) 農地保全等施設

事業種	名称＼区分	現計画 受益面積（ha）	計画変更 受益面積（ha）	変更の有無

(6) その他改良保全

事業種	工事種類	現計画 受益面積（ha）	計画変更 受益面積（ha）	変更の有無
区画整理	整地工	236.8	183.5	有
	暗渠排水	124.1	101.5	有
	心土破砕	13.3	10.6	有

3　事業費

区分／事業種	現計画（千円）	変更計画（千円）	増減（千円）	増減の内訳（千円）	変更の有無
区画整理	1,650,000	2,255,000	605,000	自 然 増 減　263,000 工法変更　691,000 事業量変更　-349,000 その他	有
				自 然 増 減 工法変更 事業量変更 その他	
				自 然 増 減 工法変更 事業量変更 その他	
				自 然 増 減 工法変更 事業量変更 その他	
				自 然 増 減 工法変更 事業量変更 その他	
				自 然 増 減 工法変更 事業量変更 その他	
				自 然 増 減 工法変更 事業量変更 その他	
				自 然 増 減 工法変更 事業量変更 その他	
				自 然 増 減 工法変更 事業量変更 その他	
				自 然 増 減 工法変更 事業量変更 その他	
計	1,650,000	2,255,000	605,000	自 然 増 減　263,000 工法変更　691,000 事業量変更　-349,000 その他	

※変更計画概要書の「Ⅱ変更後の概要」に関しては、当初法手続に係る「計画概要書」ほぼ同じ項目設定であるので、
内容に変更なければ当初法手続時と同じ内容を記載する。

Ⅱ

1　目　的

本地域は、畑作4品目を主体にした土地利用型農業に、高収益作物の生産を取り入れた特色ある営農・生産を展開してきた畑作地帯である。これまでも国営・道営事業による農地基盤整備を進めてきたが、未整備農地が点在しているほか、急傾斜や褶曲の地形であることや排水不良などから、効率的な機械作業に支障を来し、収益性の低下を招いている。このため、本地区では区画整理（整地工、暗渠排水、心土破砕）を実施することにより、機械作業の効率化と機械の大型化に対応しうるほ場の整備を進め、生産性の向上・コスト削減・農作物の品質向上を目指し、高収益作物の導入・定着による農業収益の一層の増加を図ることを目的とする。

2　地域の所在及び現況

（1）地域の所在　北海道虻田郡真狩村

（2）地域の現況

項目	内容
ア　地　　形	概ね波状地形をなしており、約200~400mの台地を形成し、起伏して南へ延びており、北側には羊蹄山がそびえる畑地帯である。
イ　土　　質	表層腐食質黒ボク土、褐色低地土、褐色森林土など
ウ　土　　壌	黒ボク土、多湿黒ボク土、褐色低地土

エ　気　　象

平　均　気　温	5.4 ℃	かんがい期平均気温		14.7 ℃	
平 均 降 水 量	1325.0　mm	最深積雪深	196　cm	平均降水日数	194日
根雪期間	11月 20日から　4月 18日	無霜期間		5月　19日から　10月 6日	

項目	内容
オ　水利状況	村内を流れる河川の多くは、いずれかの地点で西流する真狩川へと合流し、真狩川はニセコ町で尻別川に合流して日本海へと注いでいる。
カ　営農状況	地域の農業は馬鈴薯、甜菜、小麦、豆類のほか、だいこんやにんじん、また国内生産の98%を占める食用ゆり根など、様々な農産物が生産されている。
キ　地域環境の概況	本村は後志管内の南東部に位置する純農村で、北側には羊蹄山がそびえている。交通は道道が南北及び市街地から放射状に広がる形で接続されている。気候は春から夏にかけては比較的気温が低温で晴天の日が多く、冬は道内有数の豪雪地帯である。

（3）地積及び受益戸数

区分／地目		田（ha）	畑（ha）	山林（ha）	原野（ha）		計（ha）	受益戸数（戸）
全体	現況		175.4	6.6	1.5		183.5	28
	計画		183.5				183.5	28

3　基本計画

（1）事業計画内容

急傾斜地、波状傾斜地のほ場勾配を緩和及び修正及び排水改良を行い、機械作業の効率化と機械の大型化に対応したほ場に整備し、生産性の向上・コスト削減・農産物の品質向上を目指し、高収益作物の導入・定着による農業収益の一層の増加を図る。

（2）環境との調和への配慮

本地域を流れる真狩川には、オショロコマ等の魚類が生息しているため、本事業の施工に際しては、河川への土砂の流出防止に努める。

4　工事又は管理の要領

	事業種	受益戸数（戸）	受益面積（ha）	事業量及び事業内容
主要工事計画	区画整理	28	183.5	区画整理　A=183.5ha【整地A=183.5ha 暗渠排水A=101.5ha、心破A＝10.6ha】

	施設名	管理団体名	管理方法
造成又は改良される施設の管理方法等			

5 換地計画の要領

（１）換地計画樹立の必要性

該当なし

（２）換地計画樹立の基本方針

ア　従前の土地の地積の基準

該当なし

イ　農用地集団の方法

換地区	地帯別、グループ別団地の設定	個人別換地の方法		
		位置選択	１戸当たりの目標団地数	区画畦畔の取り扱い

ウ　非農用地の換地方針

換地区	種類	非農用地区域の位置の概略	面積	換地の手法	換地取得予定者	その他
			ha			

エ　清算の方法

（３）土地改良法第5条6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積

換地区	機能交換に係る土地				一般公有地	合計
	国有地	道有地	市町村有地	計		
	ha	ha	ha	ha	ha	ha

（４）換地処分の時期に関する特則

6 費用の概算

事業種	事業費	負担区分			工期	関連事業費	備考
		国	道	その他			
本事業	千円	千円	千円	千円	R3～R10		
区画整理	2,255,000	1,240,250	631,400	383,350			
総事業費	2,255,000	1,240,250	631,400	383,350			

7 効用

（１）事業効果

効果項目	食料の安定供給の確保に関する効果	農業の持続的発展に関する効果	農村の振興に関する効果	多面的機能の発揮に関する効果	その他	計（千円）
効果額	115,346				10,926	126,272
所得額	118,904					118,904

（２）事業の効用

項目＼事業種	区画整理							備考
総便益額	2,705,916							
総費用	2,412,960							
総費用便益比	1.12							
総所得償還率	34.1							
増加所得償還率	25.2							

8 他事業との関係

（１）農業部門内における他の事業との関係及び調整方法

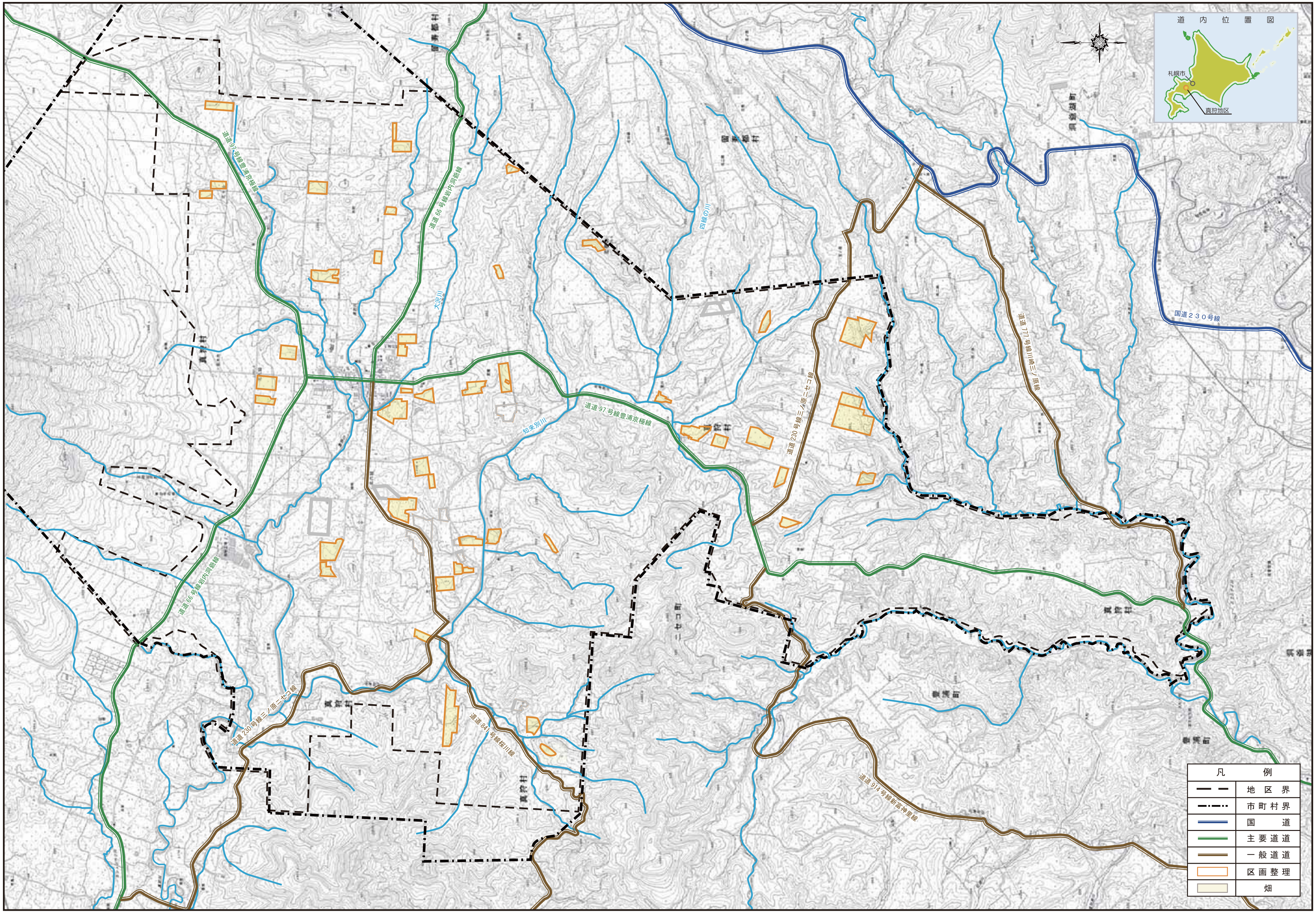
該当なし

（２）農業部門外の事業との関係及び調整方法

該当なし

9　計画（変更）概要図

別図のとおり

10　その他

道営水利施設等保全高度化事業（畑地帯総合整備事業：畑地帯総合整備中山間地域型）　真狩地区　計画概要図